

治山と林道



平成 30 年度山地災害防止 標語・写真コンクール

〈写真の部〉応募作品

「安心して練習ができます」 (島根県松江市) 野津敏明
平成29年度林地荒廃防止事業で松江市立八雲小学校・中学校に隣接する斜面に山腹工事を実施

〈標語の部〉優秀賞 (一般社団法人 日本治山治水協会会長賞)

「百年後 見据えてちいさな 木を植える」 (島根県安来市) 角森玲子

目 次

あいさつ	一般社団法人島根県森林協会 会長 速水雄一	1
新任ごあいさつ	島根県農林水産部 部長 鈴木大造	2
平成31年度 (令和元年度) 島根県林業関係幹部職員紹介	……	3
県からのお知らせ (林業課、森林整備課)	……	4
会員コーナー (隠岐の島町)	……	9
県の取り組み紹介 (森林整備課)	……	10
森林協会からのお知らせ	……	10
平成31年度 (令和元年度) 市町村担当課一覧表	……	12
平成31年度 (令和元年度) 島根県森林・林業関係組織表	……	13

あいさつ

一般社団法人 島根県森林協会
会長 速水 雄一



会員の皆様をはじめ関係の皆様には、平素より森林協会の事業推進に、格別のご理解とご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

森林は国土保全のみならず水源かん養、地球温暖化防止などの機能を持ち、同時に木材供給を通じて地域産業の活性化と雇用創出に寄与しております。しかしながら、現状は森林所有者の不在村化や担い手不足など深刻な状況にあります。

こうした中、4月から森林環境譲与税を財源とした「新たな森林管理システム」がスタートしました。これを機に、森林経営管理法に基づき市町村が行う業務を支援するため、当協会に市町村、県からの委託を受け「森林経営推進センター」を設置いたしました。森林経営推進センターは地域協議会での技術サポート、市町村職員の実務研修の外、市町村の再委託及び管理業務の支援等を行います。それぞれの地域のニーズに沿った支援により市町村事業が円滑に進むよう努めてまいります。

さて、昨年は自然災害が非常に多い年でありました。4月には県西部を震源とする地震が大田市と近隣市町に大きな被害を与え、また、7月の豪雨災害は西日本に甚大な被害をもたらし、県内各地でも河川の氾濫によって家屋の全壊、床上浸水等が多数発生いたしました。これから梅雨時期を迎えるに当たり、地形が急峻な上、土質が脆く大雨が降ると一気に土砂が流れ出る危険性が高い島根県では防災・減災対策として治山施設などハード整備とともに、地域ぐるみで安全、迅速な避難ができる体制づくりが重要であると考えております。

県から受託している「しまね森林活動サポートセンター」では地域の要請に基づき、島根県森林土木技術協会、島根県山地防災ヘルパー協議会の協力のもと、山地災害危険地区の点検や災害予兆の発見などの指導のほか、治山施設の点検や森林パトロールを行ってまいります。

森林協会は今後とも国、県の森林・林業施策への提言とともに予算の確保に向け、全力を挙げて取り組むこととしております。併せて、県、市町村職員の技術向上対策として、治山、林道災害研修の外、新たな森林管理システムにより需要増が見込まれる林業専用道の研修会を開催いたします。引き続き、ご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新任ごあいさつ



島根県農林水産部

部長 鈴木 大 造

会員の皆様には平素より島根県の森林・林業・木材産業施策の推進に御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は、7月豪雨により全国で甚大な土砂災害が発生しました。これを受け、島根県では山地災害危険地等の緊急点検を実施し、国で平成30年度補正予算から措置された「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」予算を活用して、緊急度の高い箇所から防災施設の整備を進めています。

また、県で推進している「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業については、平成元年から下降・停滞してきた木材生産量が平成24年から増加に転じ、平成29年には平成3年頃と同水準となる61万 m^3 まで回復しました。今後、この循環をさらに拡大させるため、路網の整備については、従来の林道整備から林業専用道の整備に重点をシフトすることとし、本年度は、県営による林業専用道新規4路線の整備に着手することとしています。

来年春には天皇皇后両陛下の御臨席のもと、第71回全国植樹祭を大田市三瓶山で開催します。記念式典では、天皇皇后両陛下のお手植え・お手播きに加え、全国初となる御収穫行事を行うこととしております。御収穫行事では、第22回全国植樹祭（昭和46年）でお手植えされ、第15回全国育樹祭（平成3年）でお手入れされたクロマツの御収穫により、「緑の循環」を全国に発信する考えです。

今後も、森林・林業・木材産業の発展に向け、より一層積極的に取り組んでまいりますので、皆様の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成31年度（令和元年度）林業関係幹部職員紹介



農林水産部 次長(林業)
まえじま かずひろ
前島 和弘



農林水産部 林業課長
くさか じゅんいち
日下 淳一



農林水産部 林業課 木材振興室長
ながせ ひろし
永瀬 博



農林水産部 林業課 全国植樹祭推進室長
まつうら ふみあき
松浦 史端



農林水産部 林業課 管理監
おおくに としひこ
大國 敏彦



農林水産部 森林整備課長
あごう せいじ
吾郷 誠治



農林水産部 森林整備課 鳥獣対策室長
ごとう けん
後藤 健



農林水産部 森林整備課 管理監
えすみ じゅん
江角 淳

令和元年度 島根県林業施策の概要

島根県 農林水産部 林業課・森林整備課

島根県では、持続的な森林経営の実現と森林の多面的機能の発揮を促すため、木を「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業の確立を目指しています。令和元年度の主な施策を紹介します。

H30補正 + H31当初（括弧書きはH30補正予算）

新たな森林管理システム	新たな森林管理システムの構築（森林環境譲与税の活用）	
	① 新たな森林管理システム推進事業（市町村実施体制支援）【新規】	19,230 千円
	② 意欲と能力のある林業経営者育成強化対策事業【新規】	49,770 千円
事業者・就業者対策	事業者・就業者対策	
	① 意欲と能力のある林業経営者育成強化対策事業【新規】（一部再掲）	51,020 千円
	② 林業就業者確保対策	62,474 千円
全国植樹祭	全国植樹祭準備費	254,655 千円
	本県での第71回全国植樹祭（2020年春）の開催に向けた準備	
伐って	原木の増産対策	
	① 循環型林業に向けた森林経営の収益力向上対策事業（主伐経費の助成）	92,216 千円の内数
	② 森林の循環整備推進事業（原木搬出作業道開設）	68,000 千円の内数
	③ 新農林水産振興がんばる地域応援総合事業（機械導入、技術者育成、搬出支援）	59,600 千円の内数
	木質バイオマス集荷対策	
	木質バイオマス集荷体制支援事業	45,000 千円
使って	木材産業の体制強化	
	① 循環型林業に向けた森林経営の収益力向上対策事業（施設修繕支援）（再掲）	92,216 千円の内数
	② 新農林水産振興がんばる地域応援総合事業（施設改良、販売開拓支援）（再掲）	59,600 千円の内数
	木材の需要拡大	
	① 木の家ですくすく子育て応援事業（子育て世帯への県産木材住宅助成）	125,000 千円
植えて育てる	森林整備の推進	
	① 造林事業（新植・保育）	697,054 千円 (2,220 千円)
	② 森林の循環整備推進事業（新植支援：上乘せ助成）（再掲）	68,000 千円の内数
	③ 新農林水産振興がんばる地域応援総合事業（低コスト再造林支援）（再掲）	59,600 千円の内数
総合対策	林業・木材産業成長対策	
	林業・木材産業成長産業化対策事業（林業の一体的な支援）	3,492,188 千円 (967,375 千円)
	森林整備地域活動支援交付金 （森林経営計画の作成・境界明確化等を支援）	47,804 千円
	水と緑の森づくり事業 （荒廃森林の再生、県民参加の森づくりを支援）	192,101 千円
特用林産物	特用林産物の生産振興	
	きのこの里づくり事業（栽培ハウス、菌床製造施設等の新設・改修等）	39,780 千円

治山事業について

島根県 農林水産部 森林整備課
治山グループ

1. 治山事業の概要

治山事業は、森林の維持造成を通じて山地に起因する災害から県民の生命財産を保全し、また水資源の涵養、生活環境の保全・形成等を図ることを目的としています。

これらの目的を達成するため、「森林整備保全事業計画 (H31～R5)」を策定し、治山事業を積極的に推進しています。

2. 平成30年度事業の概要

平成30年度は、上記目的の達成のための事業の推進を図ると共に、平成30年4月に発生した地震災害や平成30年7月に発生した県西部豪雨災害の復旧対策などに取り組みました。

平成30年度 治山事業実績

(単位：千円)

事業区分	箇所数	本工事費等
【国庫】		
補助治山事業	45	823,100
治山事業（農山漁村地域整備交付金）	10	230,000
補助治山事業（補正）	7	308,000
治山事業（農山漁村地域整備交付金）（補正分）	1	20,000
【県単】		
自然災害防止事業	13	131,866
施行地管理事業	5	9,348
【災害】		
災害関連緊急治山事業（国庫）	45	492,900
自然災害防止事業（県単）	14	209,830
施行地管理事業（県単）	20	308,939
林地崩壊防止事業（県単）	37	85,928
計	156	2,619,911

◆平成29年度（繰越）災害関連緊急治山事業
（浜田市金城町波佐 若生集会所地区）



【H29 災害からの復旧状況(溪間対策)】

◆平成30年度 山地防災に対するソフト対策
（出雲市東林木町地内）



【治山施設点検】

3. 令和元年度事業の概要

令和元年度の治山事業は、台風、梅雨等による集中豪雨や地震等に起因した災害から県民の生命・財産を保全するとともに、水源涵養、生活環境の保全・形成等を図るため、コスト縮減を図り、緊急度の高い箇所から計画的に事業を推進します。

特に、次の項目を重点的に取り組みます。①国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」予算を活用した集中的な施設整備 ②個別施設計画（「長寿命化計画」）の策定作業 ③施設整備と一体的に、保安林における複層林の造成などの森林整備 ④島根県木材利用率先計画に基づいた県内産木材の利用促進。

令和元年度 治山事業実施計画（島根県当初予算）

（単位：千円）

事業区分	本工事費等	対前年比（当初比）
【国庫】		
補助治山事業	1,245,700	
山地治山総合対策	1,023,500	
復旧治山	693,100	
地すべり防止	83,200	
緊急予防治山	200,000	
防災林造成	47,200	
防災林造成（海岸等）	40,000	
保安林緊急改良	7,200	
水源地域等保安林整備	222,200	
水源地域整備	138,300	
水源森林再生対策	138,300	
保安林整備	83,900	
保安林改良	7,400	
保育	76,500	
治山事業（農山漁村地域整備交付金）	268,662	
予防治山	157,100	
林地荒廃防止	111,562	
国庫計	1,514,362	140.2%
【県単】		
自然災害防止	43,761	
治山事業調査設計	14,565	
県単施行地管理事業	9,350	
県単計	67,676	47.5%
合計	1,582,038	129.4%

4. ソフト対策について

上記のような災害の未然防止・復旧対策などのハード事業と併せて、以下のようなソフト対策に取り組み、総合的な土砂災害対策を図ります。

- ①山地災害危険地区の情報提供（県ホームページ）
- ②山地災害防止キャンペーンの実施による啓発活動、治山施設の点検活動（5月20日～6月30日）
- ③山地防災ヘルパーや地域住民による危険地・施設点検、防災講習会への支援（治山アドプト制度）
- ④農林水産部と土木部の連携「防災知識の普及・啓発活動」に関する調整会議（模型を利用した出前講座、チラシを使った広報活動など）。

林道事業について

島根県 農林水産部 森林整備課
林道グループ

1 林道事業の概要

本県における林道整備は、平成29年度末現在で1,707km、林道密度3.7m/haと全国平均5.1m/haと比較して低位な状況にあります。

今後、さらに「島根県林内路網整備方針」に基づき積極的な整備が求められますが、公共事業予算の大幅な増額が見込まれないことから、限られた予算のなかでより効率的な事業展開を図っていきます。



林業専用道開設（県営）石休線

2 平成30年度事業の概要

地方創生道整備推進交付金や農山漁村地域整備交付金等の国庫事業を中心に実施しました。

平成30年度林道事業実績

(単位：千円)

事業区分	事業費	路線数
国庫補助事業（県営）	209,000	3路線
”（団体営）	85,282	2路線
地方創生道整備推進交付金事業（県営）	538,572	6路線
”（団体営）	77,500	2路線（改良）
農山漁村地域整備交付金事業（県営）	749,590	6路線（改良1）
”（団体営）	223,200	7路線（改良）17箇所（点検診断）
県単独事業（県営）	205,730	8路線（改良1）
計	2,088,874	

※実績は、平成30年度補正予算、令和元年度への繰越を含む

3 令和元年度事業の概要

(1) 令和元年度事業の基本方針

各種林道事業の整備計画に基づき計画的に整備を推進します。

特に、市町村等に対して森林整備を推進するための林業専用道を普及します。

また、「公共事業の効率性の確保」のため、事業の基本方針を次のとおり掲げ、効率的かつ効果的に事業を実施します。

- ①平成30年度からの5ヵ年を林業専用道の集中推進期間として、県営林業専用道開設の取組みを強力に推進する。
- ②事業コスト縮減に努める。
- ③重点的な予算配分により事業を実施する。
- ④農山漁村地域整備交付金や道整備推進交付金事業を積極的に活用し整備を推進する。
- ⑤長工期事業については、再評価委員会に諮り必要に応じて見直し等を行う。
- ⑥県産木材を積極的に利用する。

(2) 令和元年度林道事業計画

前年度に引き続き農山漁村地域整備交付金や、道整備推進交付金等の国庫事業を活用して実施します。継続路線の早期完了を目指して事業を進めるとともに、地元の森林整備に対するニーズを踏まえ、林業専用道（県営）の新規4路線に着手します。

令和元年度林道事業計画

(単位：千円)

事業区分	事業費	路線数
森林環境保全整備事業（県営）	116,200	5路線（林業専用道）
”（団体営）	43,400	2路線（林業専用道）
道整備推進交付金事業（県営）	286,001	5路線
”（団体営）	40,000	1路線（改良）
農山漁村地域整備交付金事業（県営）	628,300	4路線
”（団体営）	132,800	3路線（改良）42箇所（点検診断）
県単独事業（県営）	164,800	6路線
計	1,411,501	

4 林道施設災害復旧事業

平成30年発生の林道施設災害復旧事業は、41箇所、復旧事業費 208,983 千円（国費 180,948 千円）を要する見込みであり、全ての箇所が既に発注され、林道施設の復旧が進められています。

単位：箇所 千円

年災	区分	全体計画	29年度	進捗率	30年度	進捗率	元年度	進捗率	2年度	進捗率
29年災	箇所数	61	61	14%	61	100%				
	国費	410,546	56,535		354,011					
30年災	箇所数	41			41	34%	41	100%		
	国費	180,948			61,375		119,573			



被災状況



復旧完了

H 30 年 7 月 豪 雨 災 害 の 被 害 及 び 復 旧 状 況 （ 大 年 線 ： 出 雲 市 ）

隠岐の島町における「森林認証の取得」に向けた 取り組みについて

隠岐の島町農林水産課長 藤川 芳 人

1. はじめに

隠岐の島町では古くから杉を中心に人工造林が行われ、林野率 86.7%、人工林率 48.3%と県の平均（それぞれ 78.2%、37.5%）を大きく上回っており、そこから生産される木材は、島内はもとより島外へ出荷されてきました。島外出荷には海運輸送など離島のハンデがありますが、平成 26 年から離島活性化交付金を活用することで、島外へ丸太原木や製材製品の出荷に助成をおこない、木材の島外販売を積極的に進めた結果、木材の生産量も増加してきました。

東京でのオリンピック・パラリンピックの開催が決まり、メイン会場となる新国立競技場や関連施設建設への木材利用において認証材がクローズアップされ始めました。

これまで「隠岐の黒松」のブランド化に取組み販売を推進してきましたが、杉を含め隠岐の木材すべてが認証材となればブランド力の強化と、オリンピックを契機に需要拡大するのではないかと気運が高まり取組みを開始しました。

2. 認証取得の状況

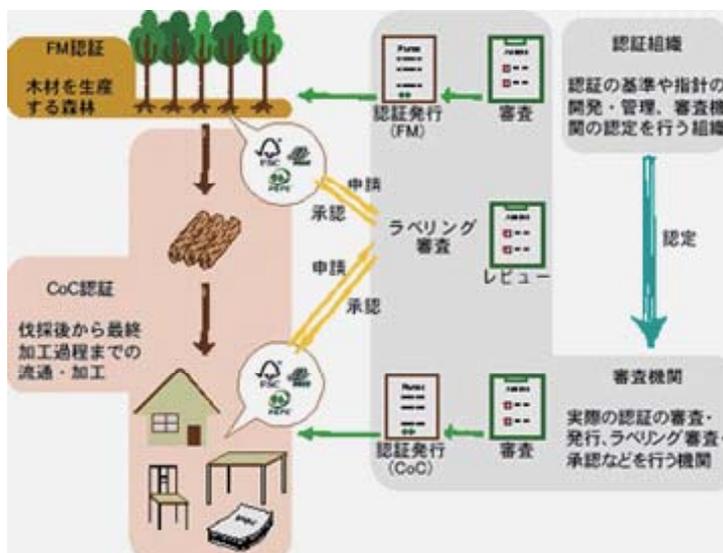
隠岐の島町と隠岐島後森林組合、(株)ふせの里、(有)池田材木店、(有)酒井材木店、佐山の里企業組合の 6 者が所有・管理する約 9,800 ha の森林について、平成 31 年 3 月 1 日付けで緑の循環認証会議（SGEC 森林認証）の FM 認証を取得、併せて、隠岐木材製材業協同組合が加工・流通過程の管理に関する CoC 認証を取得しました。なお、複数の森林所有者を対象とした森林認証取得（FM 認証）としては県内初となりました。

3. 今後の取組について

森林認証取得により隠岐産木材・木製品の差別化・付加価値化を図り、隠岐独特の自然やユネスコ世界ジオパーク認定などストーリー性を加えてブランド化を図りたいと考えています。

また、森林環境譲与税を活用した都市部の木材需要が高まると予測されることから、2025 大阪万博の開催が決定した今、従来から提携している関西の取引企業と連携した隠岐産材の需要拡大の取組みを推進していくことにしています。

図 森林認証制度のしくみ



出典：環境省 HP <http://www.env.go.jp/nature/shinrin/fpp/maintenance/new/cert.html>

県の取り組み紹介

島根県治山林道災害研修会

平成31年4月15日（月）、県森林整備課は、（一社）島根県森林協会と島根県森林土木技術協会との共催で、「平成31年度島根県治山林道災害研修会」を林業会館に於いて開催しました。

県、市町村及び土木コンサルタントの担当者約80名が出席し、林道関係では林野庁整備課から酒井災害査定官を講師に招き、「林道施設災害復旧事業について」の講義を受けました。また、治山関係の災害復旧事業について県森林整備課治山グループから説明しました。

今後、豪雨等災害発生時の早期・復旧対応等に生かしていただきたいと思います。



熱心に聴き入る受講者

森林協会からのお知らせ

林野庁との意見交換会

平成31年2月1日、毎年恒例の島根県の林業関係団体と林野庁との意見交換会を「都道府県会館」（東京都）で開催しました。主催者を代表して森林組合連合会絲原会長のあいさつの後、林野庁から「平成30年度補正予算及び平成31年度予算」の説明を受け、その後、林野関係事業に対して質疑応答を行いました。今回は①林業・木材産業の成長産業化に向けた「新たな森林管理システム」の取り組み②意欲と能力のある林業経営者の育成・強化と林業労働力の確保、の2つが主なテーマでしたが、島根県のこれからの森林・林業・木材産業の振興に大いに役立つ内容となりました。

○主催団体：島根県森林組合連合会、（一社）島根県森林協会、（一社）島根県木材協会、（公社）島根県林業公社、島根県水源林造林協議会



「新たな森林管理システム」の推進

戦後植林された人工林が収穫期を迎え、利用可能な森林が増えるなかで、森林の適切な経営管理は十分とはいえない状況にあります。

このような中、林業の成長産業化と森林の適切な管理の両立を図るため、平成30年5月25日に森林経営管理法が可決、成立し、平成31年4月1日より森林経営管理制度（新たな森林管理システム）がスタートすることとなりました。

「新たな森林管理システム」は、これまでの森林所有者自らが民間事業者委託していた経営管理に加えて、市町村が主体となり

- ①森林所有者に適切な経営管理を促すよう、経営管理の責務を明確化することにより、
- ②森林所有者自らが経営管理を実行できない場合には、市町村が経営管理の委託を受け、「意欲と能力のある林業経営者」に再委託をする。
- ③林業経営に適さない森林においては、市町村が自ら管理を行う。

こととなります。

（一社）島根県森林協会においては市町村の要望により、林業の専門技術職員が不足する各市町村を技術的にサポートする組織として、「森林経営推進センター」を設置し、島根県から技術系職員3名の派遣と、嘱託職員3名による業務を支援する体制作りを行いました。

今後は市町村、島根県と連携し、新たな森林管理システムを推進することにより、放置されていた森林の活用による地域経済の活性化、地域住民の安全安心に寄与していきます。



速水会長から江角センター長への辞令交付



センター看板の設置

写真左から

今岡島根県町村会常務理事

鈴木島根県農林水産部長

速水会長

吉山島根県市長会常務理事

平成31年度（令和元年度）市町村担当課一覧表

市町村名	担 当 課	担 当	T E L	F A X
松 江 市	農村基盤整備課	治山・林道・森林整備	0852-55-5233	0852-55-5246
浜 田 市	農林振興課	治山・林道・森林整備	0855-25-9512	0855-23-4040
出 雲 市	農林基盤課	林道	0853-21-6859	0853-21-6592
	森林政策課	治山・森林整備	0853-21-6389	0853-21-6592
益 田 市	農林水産課	治山・林道・森林整備	0856-31-0675	0856-24-0452
大 田 市	森づくり推進室	森林整備	0854-83-8169	0854-82-9731
	農林水産課	治山・林道	0854-83-8103	0854-82-9731
安 来 市	農林振興課	森林整備	0854-23-3338	0854-23-3382
	農林整備課	治山・林道	0854-23-3334	0854-23-3382
江 津 市	農林水産課	治山・林道・森林整備	0855-52-7957	0855-52-1365
雲 南 市	林業畜産課	森林整備	0854-40-1050	0854-40-1059
	農林土木課	治山・林道	0854-40-1053	0854-40-1059
奥出雲町	農林土木課	治山・林道・森林整備	0854-52-2673	0854-52-2377
飯 南 町	産業振興課		0854-76-2214	0854-76-3950
	建設課	治山・林道・森林整備	0854-76-3942	0854-76-3943
川 本 町	地域整備課	治山・林道	0855-72-0637	0855-72-1136
	産業振興課	森林整備	0855-72-0636	0855-72-1136
美 郷 町	建設課	治山・林道	0855-75-1216	0855-75-0182
	山くじらブランド振興課	森林整備	0855-75-1636	0855-75-0182
邑 南 町	農林振興課	森林整備	0855-95-1116	0855-95-0171
	建設課	治山・林道	0855-95-1120	0855-95-0171
津 和 野 町	建設課	治山・林道	0856-74-0081	0856-74-0064
	農林課	森林整備	0856-72-0653	0856-72-1650
吉 賀 町	産業課	森林整備	0856-79-2213	0856-79-2344
	建設水道課	治山・林道	0856-79-2212	0856-79-2480
海 士 町	環境整備課	治山・林道・森林整備	08514-2-1826	08514-2-0208
西ノ島町	産業振興課	森林整備	08514-6-1220	08514-6-0683
	環境整備課	治山・林道	08514-6-1748	08514-6-0186
知 夫 村	産業建設課	治山・林道・森林整備	08514-8-2211	08514-8-2211
隠岐の島町	農林水産課	治山・林道・森林整備	08512-2-8563	08512-2-2460

平成31年度（令和元年度）島根県森林・林業関係組織表（平成31年4月1日現在）

所 属	部	課・グループ等	TEL
農 林 水 産 部 農林水産総務課 FAX(0852) 22-5967		団体検査	0852-22-5747
		政策推進スタッフ	22-5118
農 林 水 産 部 林 業 課 FAX(0852) 26-2144		林政企画グループ	22-5163
		水と緑の森づくりグループ	22-5166 22-6003
		森林組合担い手育成グループ	22-5104 22-5159
		林業普及スタッフ	22-5153 22-5162
		緑化C管理スタッフ	66-3005
		全国植樹祭推進室	22-5706 22-5707
		木材振興室	22-5168 22-6749
		林業公社（派遣）	32-3186
			22-5178 22-5179
農林水産部森林整備課 FAX(0852) 22-6549		森林計画グループ	22-5164・22-5169 22-6545・22-6546
		森林保全グループ	22-5177・22-5165
		森林育成・間伐グループ	22-5172
		治山グループ	22-5171
		林道グループ	22-6551
		長寿命化推進スタッフ	22-6541
		森林環境保全スタッフ	22-5160 22-5335
		鳥獣対策室	61-8056
		森林経営推進センター（派遣）	
東 部 農 林 振 興 セ ン タ ー FAX(0852) 32-5690	総務企画部	調査計画スタッフ	0852-32-5682
	林 業 部	林業振興課	32-5664 32-5665
		森林保全課	32-5666 32-5842
		松江地域林業普及課	32-5667
東 部 農 林 振 興 セ ン タ ー 雲南事務所 FAX(0854) 42-9650	林 業 部	雲南林業普及第一課	0854-42-9557 42-9562
		雲南林業普及第二課	42-9555・42-9556 42-9560
東 部 農 林 振 興 セ ン タ ー 出雲事務所 FAX(0853) 30-5589	林 業 部	出雲林業普及第一課	0853-30-5578 30-5582
		出雲林業普及第二課	30-5551 30-5579
西 部 農 林 振 興 セ ン タ ー FAX(0855) 29-5591	総務企画部	調査計画スタッフ	0855-29-5589
	林 業 部	林業振興課	29-5604・29-5605 29-5609
		森林保全課	29-5539・29-5585 29-5611
		浜田地域林業普及課	29-5607・29-5613

所 属	部	課・グループ等	TEL
西部農林振興センター 県央事務所 FAX(0855)72-9504	林 業 部	県央林業普及第一課	0855-72-9567 72-9577
		県央林業普及第二課	72-9563 72-9568
西部農林振興センター 益田事務所 FAX(0856)31-9608	林 業 部	益田林業普及第一課	0856-31-9583 31-9584
		益田林業普及第二課	31-9586 31-9572
隠岐支庁 農 林 局 FAX(08512)2-9657	総務企画部	調査計画スタッフ	08512-2-9658
	林 業 部	林業振興・普及第一課	2-9646 2-9648
		林業振興・普及第二課	2-9647 2-9649
		島前担当	08514-7-9103
農 林 大 学 校 (林 業 科) FAX(0854)76-2103	教 育 部	教育スタッフ(林業科)	0854-76-2100
中山間地域研究センター TEL(0854)76-2025 FAX(0854)76-3758	農林技術部	資源環境科	0854-76-3816
		きのこ・特用林産科	76-3815
		鳥獣対策科	76-3819
		森林保護育成科	76-3822
		木材利用科	76-3825
		県有林管理スタッフ	76-2302
土 木 部 TEL(0852)22-5653 FAX(0852)25-6329	技術管理課	農林設計基準グループ	0852-22-5653 22-5942
松江県土整備事務所 FAX(0852)32-5669	農林工務部	治山林道課	0852-32-5657 32-5672
雲南県土整備事務所 FAX(0854)42-9661	農林工務部	治山林道課	0854-42-9567
出雲県土整備事務所 FAX(0853)30-5606	農林工務部	治山林道課	0853-30-5583 30-5585
県央県土整備事務所 FAX(0855)72-9592	農林工務部	治山林道課	0855-72-9565 72-9572
浜田県土整備事務所 FAX(0855)29-5623	農林工務部	治山林道第一課	0855-29-5602 29-5610
		治山林道第二課	29-5598 29-5612
		土木工務第二課	29-5666
益田県土整備事務所 FAX(0856)31-9609	農林工務部	治山林道課	0856-31-9593 31-9594
隠岐支庁 県土整備局 FAX(08512)2-9760	農林工務部	治山林道課	08512-2-9655
環境生活部 自然環境課 FAX(0852)26-2142		自然保護グループ	0852-22-5347
		自然公園整備グループ	22-6433

治山と林道 2019 No.120

発行 令和元年6月

編集 一般社団法人島根県森林協会

島根県松江市母衣町 55 番地

電話 (0852) 21-2669 FAX (0852) 21-2231

<http://shinrin-shimane.jp/>

E-mail: kyoukai@shinrin-shimane.jp

印刷 授産センターよつば